

# 熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成28年4月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



# 平成28年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	2～4
	1 施設設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の自主事業	
V	管理運営体制	5
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時の対策体制	5～7
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

## 【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

## I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

## II 管理運営状況

### 1 利用者対応

#### (1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	4月期	前年度該当月	4月期	前年度該当月
県総合射撃場	260人	511人	646,180円	1,094,890円
累 計	260人	511人	646,180円	1,094,890円

※詳細は別添資料のとおり。

#### ※前年度との比較

前年度同月と比較し平成 28 年熊本地震の影響により 15 日から 30 日まで施設利用を休止したため、利用者数と施設利用料共に減少となっています。

#### (2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

4 月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

### 2 利用者の増加を図るための具体的な取組

#### (1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

#### (2) 利用拡大のための取組

4 月は、利用拡大のための取組はありませんでした。

### 3 サービス向上を図るための具体的な取組

#### (1) サービス向上のための取組内容

##### ① 利用者主体のサービス環境づくり

[ 大会運営サポート状況 ]

大会名	実施内容	開催日
第1次宮崎公式大会	スキート・トラップ射場クレー放出機セット、大会審判用机・旗・パラソルの設置、採点用紙及び選手名簿作成	2～3日

## ②利便性の向上

[ 様々なサービス提供 ]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

## ③その他の取組

[ 地域への貢献 ]

実施日	場 所	内 容
11日	公道	ゴミ拾い
19日	下鶴地区	熊本地震による断水のため射撃場 備蓄水15ケースを提供

## Ⅲ 維持管理状況

### 1 施設設備の維持管理

#### (1)保守管理

[ 職員による日常点検一覧 ]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	大会前

[ 委託による保守点検一覧(定期) ]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	365日 24時間	毎日24時間
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	23日
			異常無

## (2)修繕・改修

### [ 自主修繕等一覧 ]

4月は、自主修繕等はありませんでした。

### [ 業者修繕等一覧 ]

4月は、業者修繕等はありませんでした。

## 2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

### [ 業者委託 ]

4月は、業者委託による外構や植栽の維持管理はありませんでした。

### [ 職員作業 ]

場 所	実施内容	実施日
クレール射場	除草、集草	11・22・23・24・ 25・26・27・28・ 29・30日

## 3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

### [ 職員による日常清掃内容 ]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

### [ 職員等による特別清掃内容 ]

4月は、職員等による特別清掃はありませんでした。

## 4 安全管理

### (1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

#### [ 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 ]

○4 月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

## 5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

## IV 自主事業状況

### 1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

#### (1)KSPA・MIZUNOスポーツ教室

4 月は、KSPA・MIZUNOスポーツ教室はありませんでした。

### 2 その他の自主事業

4 月は、その他の自主事業はありませんでした。

## V 管理運営体制

### 1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む。
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む。

### 2 職員研修

#### (1) 一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部研修	職員全体研修（人権・リスクマネジメント）	全職員	12日

## VI 緊急時の対策・体制

### 1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

#### [ 事故等に伴う職員の出勤 ]

○4月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

#### [ 常備機器・用具 ]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具: 消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

## 2 火災、地震災害の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	21:26熊本地方で震度7の地震発生(M6.5)	利用者の安全確認・避難誘導、設備機器等のアラーム不具合対応 職員待機 翌日より、被害状況確認のため施設臨時休場	14日
地震	1:25熊本地方で震度7の地震発生(M7.3)	被害状況の確認 各設備機器等の動作確認 支援活動等のサポート準備 施設内利用は臨時休場	16日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置 被害状況の確認	17～30日

平成 28 年熊本地震災害対策本部

- 4月15日(金)・・・災害対策本部設置及び第1回災害対策会議
- 4月18日(月)・・・第2回災害対策会議
- 4月25日(月)・・・第3回災害対策会議

## 3 気象災害時の対策・対応

4月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

## 4 その他の対策

### (1) その他の対策・対応

4月は、その他の対策・対応はありませんでした。

### (2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

### [ 危機管理マニュアル ]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	



## 5 保険加入による補償体制

### [ 賠償保険加入状況 ]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

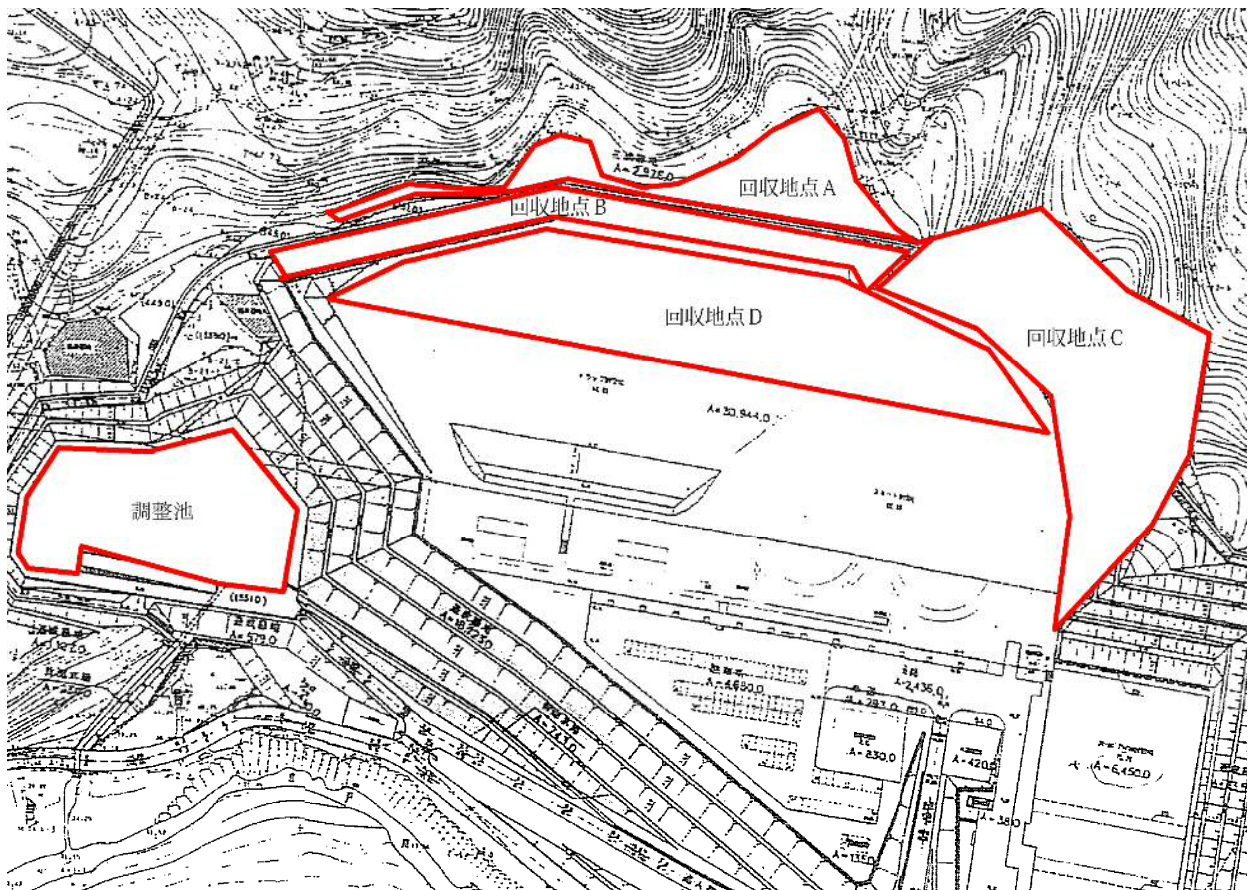




実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
20日	200kg		○	○	○	○		
22日		100kg	○	○	○	○		
23日	87kg		○	○	○	○		
24日	15kg		○	○	○	○		
合 計	302kg	100kg	4	4	4	4	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	12,449枚	0.024kg	約298.8kg	約298.8kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
20日	水	4人	クレー射撃場	200kg				射撃場職員での作業
22日	金	4人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
23日	土	4人	クレー射撃場	87kg				射撃場職員での作業
24日	日	4人	クレー射撃場	15kg				射撃場職員での作業
4月回収量合計(16人)				302kg	100kg	0kg	0回	
合計(延人数 16名)				302kg	100kg	0kg	0回	12,449枚×0.024kg=298kg(4月)
回収量／鉛散乱量 = 302kg／298kg = 101%(鉛回収率)								

\* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 \* 側溝土砂には、若干の鉛を含む。